

とよまねしんでん  
埋蔵文化財「豊間根新田 I 遺跡」において  
発掘調査の現地説明会を開催します

- 三陸沿岸道路【山田宮古道路(山田～宮古)】は、復興道路の一部として、1日も早い完成を目指し、従来にないスピードで事業を進めており、工事着手前に必要な埋蔵文化財調査についても岩手県教育委員会や埋蔵文化財センターのご協力により、急ピッチで進められているところです。
- このたび、埋蔵文化財の発掘調査を進めていた「豊間根新田 I 遺跡」において調査が終了間近となったことから現地説明会を開催いたします。
- 県内有数の縄文時代における大規模な狩り場遺跡であり、陥し穴が260基以上検出されています。
- 本発掘調査が終了後、道路工事に移行するので、発掘した遺跡を現地で見られる最後の機会です。現地説明会はどなたでも参加可能です。

**【現地説明会 日時及び場所】**

日時：平成25年11月16日（土） 11時00分～12時00分

※現地取材の方は当日の11時00分にお集まり下さい。

場所：豊間根新田 I 遺跡（下閉伊郡山田町豊間根第7地割 地内）

三陸国道事務所管内における復興道路等に関わる埋蔵文化財発掘調査については、岩手県教育委員会による分布調査において約220箇所、約250haの試掘調査が必要とされていたところ、平成25年10月末までに約190箇所、約200haの試掘調査を完了させています。

試掘調査の結果、約60箇所、約21haの本発掘調査が必要となっており、これまでに8箇所約1haの本調査が終了しています。

現在、「豊間根新田 I 遺跡」を含め、12箇所本発掘調査を実施しています。

今回の現地公開は公益財団法人 岩手県文化振興事業団 埋蔵文化財センターと共同で開催するものです。

※荒天時は、現地説明会が中止となる場合があります。予めご了承願います。

《発表記者會》岩手県政記者クラブ、宮古記者クラブ、東北専門記者會

**問い合わせ先**

国土交通省 東北地方整備局 三陸国道事務所	TEL 0193-62-1711(代表)
副所長	としま まもる 戸嶋 守 (内線204)
調査第一課長	なりた しんたろう 成田 信太郎 (内線451)
公益財団法人 岩手県文化振興事業団 埋蔵文化財センター	TEL 019-638-9001(代表)
調査課長補佐	おさない とおる 小山内 透

# 今回発掘調査箇所位置図



# 位置図

